

令和元年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査（北海道）

公立小・中学校の不登校

1 公立小・中学校における理由別長期欠席者数（上段）と1,000人当たりの理由別長期欠席者数（下段）

	令和元年度						平成30年度					
	不登校	うち90日以上欠席	経済的理由	病気	その他	計	不登校	うち90日以上欠席	経済的理由	病気	その他	計
小学校	1,986	1,046	0	751	304	3,041	1,539	840	0	839	326	2,704
1,000人当たり	8.3	4.4	0.0	3.2	1.3	12.8	6.4	3.5	0.0	3.5	1.3	11.2
中学校	5,558	3,554	0	925	98	6,581	4,881	3,314	0	903	124	5,908
1,000人当たり	45.8	29.3	0.0	7.6	0.8	54.3	39.5	26.8	0.0	7.3	1.0	47.8
計	7,544	4,600	0	1,676	402	9,622	6,420	4,154	0	1,742	450	8,612
1,000人当たり	21.0	12.8	0.0	4.7	1.1	26.8	17.6	11.4	0.0	4.8	1.2	23.6

※年度間に連続又は断続して30日以上欠席した児童生徒数を理由別に調査。

※下線：当初公表資料からの訂正部分

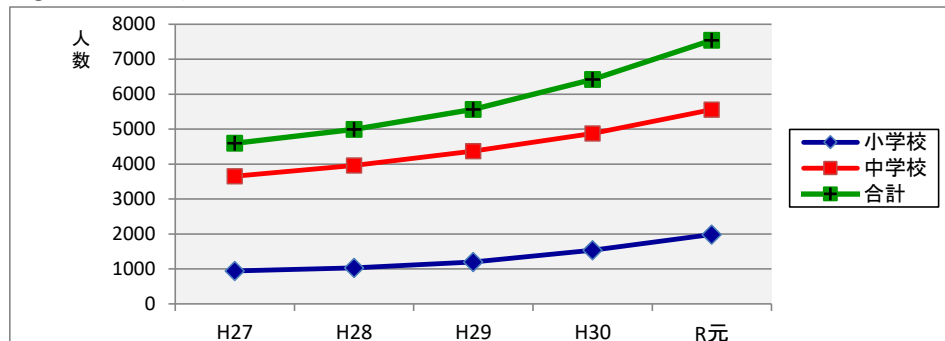
<不登校児童生徒数の前年度との比較>

- 小学校 ～前年度に比べ、447人増加している。
- 中学校 ～前年度に比べ、677人増加している。
- 全体 ～前年度に比べ、1,124人増加している。

2 不登校の経年変化

(1) 不登校の状況

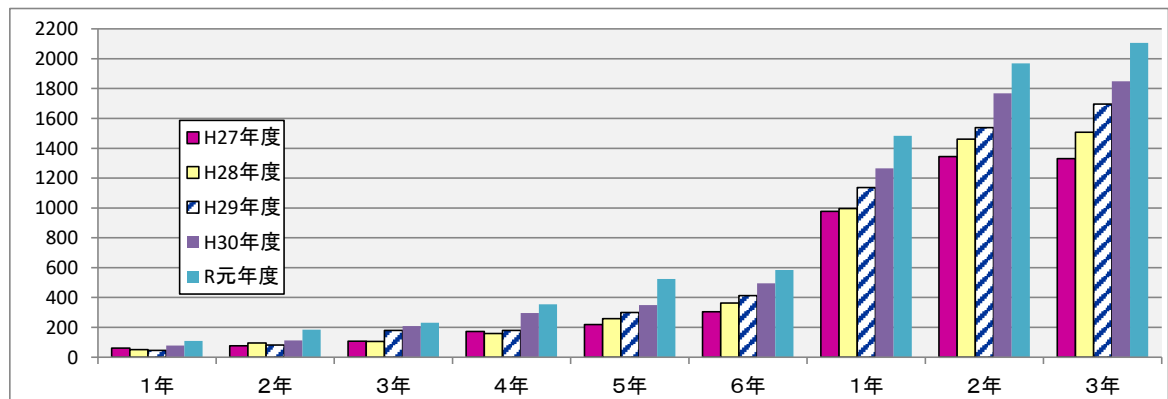
① 年度間に通算30日以上欠席した児童生徒のうち、不登校を理由とする児童生徒数の推移



② 不登校児童生徒数（上段）と1,000人当たりの不登校児童生徒数（下段）

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
小学校	942	1,031	1,196	1,539	1,986
1,000人当たり	3.8	4.2	4.9	6.4	8.3
中学校	3,653	3,964	4,370	4,881	5,558
1,000人当たり	27.7	30.3	34.3	39.5	45.8
合計	4,595	4,995	5,566	6,420	7,544
1,000人当たり	12.0	13.2	15.0	17.6	21.0

(2) 過去5年間の学年別不登校児童生徒数の推移



学年	小学校						中学校		
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年
H27年度	61	77	108	172	219	305	978	1,344	1,331
H28年度	50	95	106	159	258	363	996	1,461	1,507
H29年度	45	81	179	179	300	412	1,136	1,538	1,696
H30年度	78	112	208	296	349	496	1,265	1,768	1,848
R元年度	109	184	231	354	524	584	1,484	1,968	2,106

### 3 不登校の要因

区分 学校種	学校に係る状況								家庭に係る状況			本人に係る状況		左記に該当なし	
	いじめ	いじめを除く友人関係をめぐる問題	教職員との関係をめぐる問題	学業の不振	進路に係る不安	クラブ活動、部活動等への不適応	学校のきまり等をめぐる問題	入学、転編入学、進級時の不適応	家庭の生活環境の急激な変化	親子の関わり方	家庭内の不和	生活のリズムの乱れ、あそび、非行	無気力、不安		
小学校	①主たるもの	8	173	49	104	6	1	8	47	68	387	28	251	709	147
		0.4%	8.7%	2.5%	5.2%	0.3%	0.1%	0.4%	2.4%	3.4%	19.5%	1.4%	12.6%	35.7%	7.4%
中学校	①主たるもの	3	890	65	529	72	48	26	225	156	367	61	505	2,228	383
		0.1%	16.0%	1.2%	9.5%	1.3%	0.9%	0.5%	4.0%	2.8%	6.6%	1.1%	9.1%	40.1%	6.9%
合計	①主たるもの	11	1,063	114	633	78	49	34	272	224	754	89	756	2,937	530
		0.1%	14.1%	1.5%	8.4%	1.0%	0.6%	0.5%	3.6%	3.0%	10.0%	1.2%	10.0%	38.9%	7.0%
	②主たるもの以外にも当てはまるもの	0	376	103	605	122	52	54	115	137	665	106	526	678	277
		0.0%	5.0%	1.4%	8.0%	1.6%	0.7%	0.7%	1.5%	1.8%	8.8%	1.4%	7.0%	9.0%	3.7%

(注1) 「主たるもの」については、「長期欠席者の状況」で「不登校」と回答した児童生徒全員につき、主たる要因を一つ選択。

(注2) 「主たるもの以外にも当てはまるもの」については、主たるもの以外で当てはまるものがある場合は、一人につき2つまで選択可。

(注3) 下段は、不登校児童生徒数に対する割合。

### 4 不登校児童生徒への指導結果状況

区分	小学校				中学校				計			
	人数		不登校児童に対する比率		人数		不登校生徒に対する比率		人数		不登校児童生徒に対する比率	
	R元	H30	R元	H30	R元	H30	R元	H30	R元	H30	R元	H30
指導の結果登校する又はできるようになった児童生徒	466	458	23.5%	29.8%	1,214	1,196	21.8%	24.5%	1,680	1,654	22.3%	25.8%
指導中の児童生徒	1,520	1,081	76.5%	70.2%	4,344	3,685	78.2%	75.5%	5,864	4,766	77.7%	74.2%
うち継続した登校に至らないものの好ましい変化が見られるようになった児童生徒	495	334	24.9%	21.7%	1,359	937	24.5%	19.2%	1,854	1,271	24.6%	19.8%
計	1,986	1,539			5,558	4,881			7,544	6,420		